

令和4年度 ジュニア・リーダー講習会を開催しました

令和4年4月17日（日）くまもと交流館パレア会議室3で「ジュニア・リーダー講習会」を開催しました。参加者はジュニア・リーダー10人、シニア・リーダー3人、役員・事務局3人の計16人でした。3月下旬の豊野少年自然の家での「ジュニア・リーダー研修会」、4月第2土曜日の熊本市中央公民館での「定例会」と年度末から年度初めにかけてみんな忙しい時期に立て続けのJLの会でしたが、多くの人に参加して、大変有意義な会でした。

【第1部】《 めざせ! ジュニア力UP 》 指導：塚原 千尋 SL

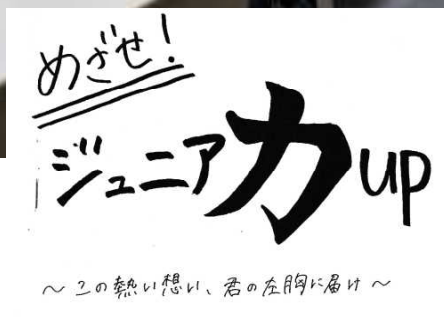
1 ジュニアの基本

- ① ほうれんそう（報告・連絡・相談）の徹底……大人とSLとJLとキャンパーと！
- ② 10分前行動、5分前集合……時計とプログラムを見て！
- ③ 常に元気に！！……「返事」「あいさつ」「お礼」は、はっきり！積極的に！

2 5W2Hについて…プログラムを作るときに5W2Hにあてはめると 分かりやすい！決めやすい！

3 単位について（単位子ども会（町内子ども会）へ派遣される際の対応について）

- 当日のレクリエーションを組み立てるために、事前に相手（単位子ども会育成者）に電話等で連絡を取る。→単位に行くメンバーに伝える



【第2部】《 レクの組み立て方 》 指導： 積 彩 華 SL

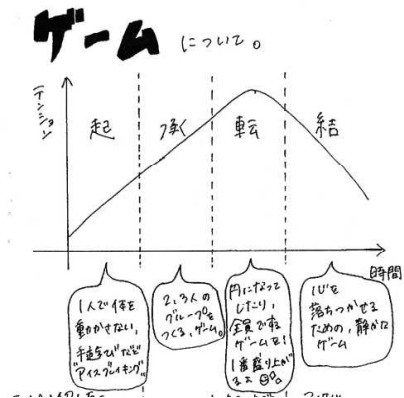
1 レクの組み立て方の基本 ⇒ 「起承転結」

〔起〕 一人で、体を動かさない、手遊びなど、
“アイスブレイキング”

〔承〕 2, 3人のグループを作るゲーム

〔転〕 円になってしたり、全員でするゲームを！
1番盛り上がる。

〔結〕 心を落ち着かせるための、静かなゲーム



2 グループ毎にプログラムを組み立てる。

対象者の設定：〈時間〉1時間、〈人数〉50人、〈場所〉体育館（バスケットコート2面分）

3 グループごとに発表



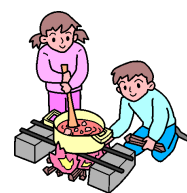
プログラム組み立て話し合中





【第3部】 《 かまど模擬実習 》 指導：飯干 麗奈 SL

- かまどの薪の組み方はいろいろあるが、かまどの状態に応じた方法をとる必要がある。
- 阿蘇国立青少年の家の場合と、豊野少年自然の家の場合について実習





《事務局から》

事務局長 白石和典

- 1 ジュニア・リーダー研修会、定例会、そして今回の講習会と連続して参加してくれたジュニア・リーダー、シニア・リーダーの皆さん大変お疲れ様でした。
- 2 今回の講習会は、3人のSLが3つの部門をそれぞれ分担して指導しましたが、3人ともことばをはっきり、聞き取りやすい声の大きさと、そして、資料や、図や、実物を使って分かりやすく説明してくれました。
- 3 この様なSLの皆さんも、新人JLの時は、おそらく右も左も分からない状態だったと思います。しかし、定例会や、単位、キャンプ、研究大会等に何度となく参加することでこの様な立派なSLになったのだと思います。コミュニケーション力も素晴らしく、そして周りの人にも大変優しいです。それらのことが、後輩であるJL達にも良い影響を与えています。
- 4 JLの上級生もチーフ、サブ、先輩として、現在、立派にその役目を果たしています。いずれ、今日の3人のSLのようになるだろうと期待しています。